学生による学生のための福山地域就職情報誌

ジョブ・リサ

学生必見

JOB RESEARCH FUKUYAMA

シゴトの現場に会いに行く！

vol.02

2017



福山で働く ビンゴウーマンを 取材しよう！



地元の女子学生が
福山で働く女性に
INTERVIEW
してきたよ！



福山で働くビンゴウーマンを取材しよう！

『ジョブリサ』は、地元企業で働くイメージをわかりやすく学生に伝えることを目的とした、新しいカタチの就職情報誌。今回は「LADY WORK CAFE」を企画運営する地元の女子大生が、「福山で働くビンゴウーマン」をテーマに、学生目線で取材に行きました。
これから福山で働く意思のある女子学生必見！
『ジョブリサ』Vol.2をお届けします。

WORKING WOMAN INTERVIEW

地元の女子学生が、
福山で働く女性に
インタビュー

「LADY WORK CAFE」（レディワ）は、2017年5月、女子学生のためのカフェとして、福山駅前アイネス1Fにオープンしました。ここは福山の女子大学生が中心となり、企画運営をする女子学生のためのカフェ。学生目線で福山の良いところや企業の情報を発見＆発信中。学生限定のため、年齢の近い女性同士が気軽に交流、利用ができるのが魅力！女子学生の「知りたい・つながりたい・伝えたい」を叶える場所なのです。





英語カフェイベントなど毎月色々なイベントを参加費無料で開催しています。

スタッフも利用者の方もすべて女性！

会員登録で、Wifiフリーのカフェスペースが無料で利用でき、ドリンクも1杯無料。

LADY WORK CAFE

輝く女性応援サイト
https://bingo-woman.com



CONTENTS

02 はじめに 座談会＆コンテンツ
04 WORKING WOMAN INTERVIEW 01 伊豆義株式会社
06 WORKING WOMAN INTERVIEW 02 株式会社エブリイ
08 WORKING WOMAN INTERVIEW 03 太洋電機産業株式会社
10 WORKING WOMAN INTERVIEW 04 株式会社ブルーメイト
12 WORKING WOMAN INTERVIEW 05 マナック株式会社
14 カフェで見つけた BINGO WOMANさん
15 編集後記

まずは、今回のジョブリサを作るにあたり、レディワスタッフがミーティング。

檀上…「レディワでバイトを始めてから福山の企業のパンフレットを見る機会が増えたんですけど、福山ってすごくたくさんの企業があるんですね！」

永山…「それ、思ってました！福山って〝ものづくり〟のイメージが強かったんですけど、それ以外にもたくさんあって驚きました！」

石井…「でも実際は、どんな仕事をしているんですかね。パンフレットだけだと想像しにくいよね。」

金石…「職場の雰囲気とか気になるけど、どんな感じなんだろう。」

中村…「あと、女性社員はどんな働き方をしているんでしょうね…」

一同…「それ！それ！」

檀上…「結婚した後や出産のときの話も聞いてみたいですね！」

永山…「お休みの日はどんなことをしているかも知りたいです！」

石井…「自分が就活をする前に企業のことや仕事のことを勉強しておきたいよね！」

葛間…「じゃあ、その疑問を企業に訪問してたくさん質問して解決してみよう！」

















CHECK!

今回取材に行ったのは私たち



石井愛梨果
福山市立大学　都市経営学部　2年



金石　友絵
福山市立大学　4年



葛間　春香
福山市立大学　4年



檀上　董
福山大学　人間文化学部人間文化学科　1年



中村　友紀
福山市立大学　都市経営学部都市経営学科　4年



永山　美里
福山市立大学　1年

IZUYOSHI 伊豆義株式会社



皆元 菜々美さん
●営業アシスタント２年目
岡山就実大学卒業後、営業職として入社。現在は貿易関係の商品説明のプロジェクトに取り組んでおり、近く東京営業所に転勤予定です。

×

槌井 友梨さん
●営業アシスタント５年目
広島修道大学卒業後、営業一課に入社。現在は新人教育にも力を入れています。2016年結婚。今後は出産、育児と仕事を両立したいと考えています。



信頼し合える職場で女性も働きやすく



Yuri Tuchii

就活生にアドバイス

「就職活動って、なんだか大変そうと最初は思うかもしれませんが、説明会に行ったりいろんな人から話を聞いてみたりしていると、何かしら自分の興味が湧くことに気づけると思います。私も服に興味があって、いろいろな会社の説明を聞きに行きました。伊豆義の説明を聞いたときに「こんなに会社の内側まで教えてくれるんだ！」、と雰囲気も分かって良かったです。興味を持った会社にはどんどん行って話を聞いてみてほしいと思います。」







取材を終えて

お話を聞いて最初に思ったのは社内の雰囲気がとても良く、社員同士で楽しそうにお話をされている姿が印象に残っています。仕事って大変だなぁと感じるところもありましたが、女性の方もたくさん働いており、結婚や出産をしても社内で協力体制が整っているため、スムーズに仕事ができると話されていたので、女性が働きやすい環境だと感じました。

● 取材と撮影 ／ 葛間 晴香
福山市立大学４年



伊豆義ってなんの会社？

最初、「アパレツパーツの卸しの会社だよ」と言われ、何をしている会社だろう？と思いつつ伊豆義さんに伺うと、私たちが普段着ている洋服や作業着を製造している企業に、服飾資材を供給している専門商社さんでした。作業場にはボタンやファスナーや裏地、タグなど、洋服に使われている様々な種類のパーツがたくさん置いてあり、卸先のニーズに合わせてパッキングを行っている現場を見学する事が出来ました。









営業アシスタントの仕事とは

槌井さん…営業のフォローとして、直接お客様の電話を受けて対応をしています。地元で馴染みのお客様が多い部所ですので、突然「今日の昼に資材を取りに行くからよろしくね」と連絡を受けることもあります。他の仕事をしているときでも、臨機応変に対応をして、お客様の要望に応えていく仕事です。

子育てしながら働く事例を教えてください

槌井さん…子育てをしながら働いている人も多く、例えば参観日や子どもの体調不良でお休みする時は周りでフォローしています。社内で困っている人がいたらフォローしようという雰囲気があるので、自分が休んだり出張の時も、仕事を任せやすい雰囲気になっていますよ。

緊張した仕事―勉強会編―

皆元さん…2年目の初め、新入社員に向けて業務説明会のプレゼンを任されました。プレゼンのパワポを作って説明したのですが、間違いを新入社員に指摘され冷や冷やしました。具体例を用いて簡単に説明すること、基礎知識のない人に伝える難しさを学びました。人に教えようと思うことで自分が一番勉強しなきゃいけないので、資材のプレゼンは自分にとって、とても勉強になりました。自分よりも詳しい上司がたくさん見ている中でのプレゼンは、今までにないプレッシャーでしたでが、結果的によいプレゼンだったよと褒めて頂き、これからもっと頑張ろうと意欲がわき、自分の成長を感じました。

感動した仕事―社内の協力編―

槌井さん…海外への商品発送日は1週間前には決まるので、逆算しながら出荷の準備を行います。ある時、もう出荷日が決まっているお客様から電話があり、7千本のファスナーの仕様を変えてほしいとの要望がありました。今から仕様変更の発注をかけても間に合わない状況でした。しかし、ファスナーの持ち手を変更すれば使えると判断し、7千本のファスナーを一本一本加工することになりました。納期には絶対間に合わせないといけないので、加工場にお願いをしに行って自分も手伝いをしていたところ、その話が社内で広がって、たくさんの方が協力してくれました。それでなんとか納期に間に合



営業としてトップを目指す！



Nanami Minamoto

わせることが出来たのです。困ったときの協力体制がある伊豆義の雰囲気が、とても心に残っています。様々な事情で予期しない要望が来る事もあります。お客様と一緒に苦労を乗り越えることで信頼関係を作れていると実感できました。

槌井さんはご結婚されていますが、仕事についてはどう考えましたか？

槌井さん…結婚しても仕事を減らす事は考えていませんでしたので、結婚も引っ越しも、上司にあまり相談していませんでした。社内はサポート体制があるし、近くに家族も住んでいるので、子どもが産まれても出来る限り仕事は続ける方向で考えています。

新人教育について

槌井さん…当社では新人社員1人に先輩社員が1人ついて教育をしています。先輩の仕事を見ながら会社での基本行動を教えていきます。まず最初は挨拶から。細かい仕事でいうと、メールの返信方法や発注書の作り方、商品のパーツなど業務のことを一から教えています。新入社員のころは不安しかないと思うので、その気持ちを和らげたいと思い、プライベートの話などでコミュニケーションをとって信頼関係を築いています。コイバナは必ずしますね。新入社員が困っていたら、私から「どうしたの？」と声をかけるよう心がけています。

お互いの印象について教えてください

皆元さん…先輩の中でもプライベートや仕事の話をよく聞いてもらって、すごく頼りにしています。

槌井さん…女性初の営業として2年目ですが、新人教育や勉強会の場でもすごく頑張ってますね。これから女性ならではの視点で提案出来ることがたくさんあると思うので、とても期待しています。

お二人の今後の目標は？

皆元さん…東京に転勤して営業として活躍したい。同期の男性社員に負けない気持ちで頑張ります！

槌井さん…私も中堅になってきて後輩が増えてきたのでコミュニケーションを取って後輩たちが成長していく姿を見るのがやりがいになっています。今後も新人の教育を頑張りたいです。









伊豆義株式会社

服飾資材・付属の専門商社。ボタン・ファスナー・裏地・芯地・紐・テープ・リブなど。東京営業所・大阪営業所・中国（上海・青島）ベトナム（ハノイ）で事業展開。

●設立／1955年
●従業員数／84名（男性 47名、女性 37名）
●売上高／33億1994万円(2016年1月実績)
●代表者／伊豆田　康博

■〒729-3103 広島県福山市新市町新市 452
TEL.084-752-3188
FAX.0847-51-5005

http://www.izuyoshi.co.jp

福山おすすめスポット はコレだ！




槌井さん

花火大会と鞆の浦

毎年お盆にある『福山夏まつり』の花火大会がオススメ！私もほぼ毎年行っています。それから映画やドラマのロケ地で有名な「鞆の浦」。ノスタルジックで風情あふれる街並みでフォトジェニックな写真が撮れますよ！

皆元さん

ノッ クワイのラテアート

昭和町にあるラテアートを教えもらった『ノックワイExtractors Coffee by Noquoi』というカフェがおすすめです。スチームを注いで絵を描くやり方を教えてもらったのですが、楽しかったです。写真映えするのもおすすめポイントです。

WORKING WOMAN ● INTERVIEW

働く女性にインタビュー

vol.2

株式会社エブリイ

EVERY

×



津久井　茉緒さん

●エブリイ商品部 生鮮第一部 産直部門
福山地区エリアリーダー
入社３年目

元気のいい接客と、どんどんと自分で考えて動ける積極性でお店のムードメーカーに。
地元の農家さんの信頼も厚く、3年目から産直部門のエリアリーダーを任せられている。

出来立て、切り立て、焼き立てのスーパーマーケット、人を大切にするエブリイのコンセプトが好き。



Mao Tsukui

「例えば人気番組で特集されていた野菜とか、皆さん狙ってきますよね。毎朝仕入れを行うエブリイでは、すぐに対応します。情報の鮮度も高いんです。」と津久井さん。





エブリイの売りは何ですか？

エブリイの一番の売りは鮮度です。青果や鮮魚は毎朝地元市場に足を運び、その日の新鮮な商品を仕入れて、特に鮮度を重視する商品はその日のうちに売り切っています。その他にもお惣菜は出来立て、お寿司は握り立て、お肉は切り立て、パンは焼き立てなど常に鮮度抜群の商品を並べています。

スーパーの具体的な仕事内容とは

スーパーには精肉担当や惣菜担当など様々な担当がありますが、それぞれの店舗で仕事を任せられているので、仕事の自由度は高いです。

私は産直担当になりますが、具体的な仕事内容は大きく分けて2つあります。

1つ目は農家さんとのコミュニケーションです。産直の野菜は個数や値段に決まりが無く、自分たちで考えなければならないため、農家さんとの対話が大切になります。高すぎても売れないですし、安すぎても儲けが出ないので、業務の話だけでなく日常的な会話を通して農家さんと仲良くなり、産直のお仕事に繋げるようにしています。

2つ目は売り場作りです。店長に任され季節に合わせたフェアを考えたり、POP作りをしたりしています。やりたいことを思い付けばまずはやってみるようにしています。今はカープフェアを行っていて、スタッフ全員がユニフォームを着て盛り上げています。ただカープに関する商品を販売するだけでなく、家でカープを応援する人向けのコーナーを作り、ビールやおつまみのセットを提案したりしています。

産直売り場をつくるポイント

商品を陳列しているだけでは勿論売れないので、自分からお客様に商品を発信することが大切だと思います。〇〇さんが作った野菜という個人の農家の人の名前を入れたり、お店のマイク放送で呼びかけたり、試食販売を実施したりと、とにかく売り込むようにしています。自分の誠意を見せることで、売り上げに繋がると思いますし、自分がしっかりと紹介していると農家の人も喜んでくれるのでやりがいがあります。仕入れる量は、自分が頑張ったら売れる量にして

取材を終えて

● 取材と撮影

今回のインタビューを通して、私はコミュニケーションの大切さと楽しさを学びました。初対面の方とおしゃべりするのは苦手でしたが、楽しそうに自分のことをお話ししてくださる津久井さんを見ていると、人とのコミュニケーションは楽しいもので、難しく考えるものでは無いんだなと考えが変わりました。津久井さんの仰っていた「うめらいすの法則」を活用していきたいです。

檀上　董　福山大学　人間文化学部 人間文化学科１年



笑顔で楽しそうに取材を受けてくださった津久井さんから、エブリイやご自身のやっている仕事への誇りがひしひしと伝わってきました。普段よく利用するスーパーですが、今回産直売り場のことをはじめエブリイのことを詳しく知ることができ、もっとエブリイのファンになりました。取材後、産直売り場の商品を購入して食べたのですが、本当に美味しかったです。私も来年から社会人になるので、今回は本当にいい経験になり、ありがとうございました。

中村 友紀　福山市立大学　都市経営学部 都市経営学科　４年



いますが、当たると確信して仕入れた商品が完売した時はやっぱり嬉しいですね。

農家の人と仲良くなるには

基本的なことですが農家の方とコミュニケーションをとるうえで、農家の方の名前を呼ぶこと、元気のいい挨拶をすることはいつも心がけています。それと、「うめらいすの法則」はいつも念頭に置いています。うなずいて、目を見て、ラストまで、一生懸命、スマイルで、の頭文字をとったものが「うめらいすの法則」です。最初はなかなか上手くいかないこともありますがコミュニケーションを重ね、農家の方に信頼していただけたときはとても嬉しいです。

苦手な野菜はありますか？

エブリイの産直コーナーの商品はどれも新鮮でとってもおいしいのですが、実は私、小さいころからきゅうりが苦手で(笑)。お客様に嘘はつけないので、きゅうりのＰＯＰを書く時は他のスタッフの力を借りています。別の話になりますがズッキーニはずっときゅうりだと思って食べられなかったのですが、かぼちゃの仲間と知って食べてみると食べられたので、思わずＰＯＰに「きゅうり嫌いのスタッフも食べられます！」と書いて売り出しました。嘘をつかずに商品案内できていると思いますので、そういったこともお客様に伝わっていると思います。

地域スーパーとしての役割

エブリイは地域に根差した企業として、地域に貢献していきたいという想いを持っています。地域に根差した活動として、最近では地元の小学校との共同開発を行いました。市政１００周年を記念したお弁当を開発・商品化し、お客様からも好評でした。この他にも様々な地元の大学との活動も行っています。これからも地域に根差したスーパーとして地域を元気づける存在でありたいです。

福山 おすすめスポット



アトリエそらのガラス

津久井さんのオススメは、大門町にある吹きガラス工房『atelier Sora』。世界にひとつだけの作品を自分で作ることも出来るそうですよ。











コミュニケーションは、「うめらいすの法則」。





株式会社エブリイ

スーパーマーケット事業。現在、広島県・岡山県・香川県に、直営スーパー40店舗を展開。"商品"の鮮度と"人"の鮮度をキーワードに、新しい価値を提供するスーパーマーケットを目指しています。

●設立／ 1989 年 4 月
●従業員数／約 4,000 名（2017 年 2 月現在）
●売上高／ 751 億円（2017 年 6 月期）
●代表者／岡崎　浩樹

■〒721-0973 広島県福山市南蔵王町 1-6-11
TEL.084-931-4710
https://www.super-every.co.jp



WORKING WOMAN ● INTERVIEW

働く女性にインタビュー

vol.3

TAIYO ELECTRONIC 太洋電機産業



岡村 菜花さん

●技術部４年目

入社後、技術部に配属され以後、様々なこて先を設計、制作。現在は新商品の開発も手がける。

宮里 麻美さん

●総務部７年目

資格も、勉強もしたことのない総務、経理の仕事を入社後、一から勉強。今では社内、社外問わずみんなから頼られる存在に。



動機は理系企業にチャレンジしてみたくて





Asami Miyasato









取材を終えて

● 取材と撮影

葛間晴香（右）
福山市立大学４年

永山美里（左）
福山市立大学１年

ここ福山から、様々な用途で使用されているはんだこてが、世界に送り出されています。驚いたことは、はんだこてのこて先は、たくさんの種類があることです。丸やヘラ型、先が尖っているものなど、お客さんの要望に合わせて設計が行われていました。使う人が使いやすいように設計されたはんだこてには、太洋電機さんの品質へのこだわり、技術の高さを感じました。また、休みの日は社員同士でカープ観戦をしているとのことで、社内の雰囲気の良さも感じることができました。

自動車産業からスマホまで、様々な分野で必要不可欠な「はんだ技術」のエキスパートです！

太洋電機産業は何をしている会社？

52年という長い歴史を持つ、はんだこて関係の総合メーカーです。はんだ付け（ソルダリングテクノロジー）関連製品を中心に、家庭用から産業用まで、幅広い分野で研究・開発・設計・製造・検査・梱包・販売までを自社にてワンストップで行っています。商品の種類は大変数多く、技術の授業で使用されるものから大手メーカーで使用されるハイグレードなものまで、また、その周辺機器や最近流行しているDIYにも使われるホットボンドなども販売しています。

太洋電機産業の『はんだこて』

はんだこての性能はこて先の温度制御で決まります。こて先には温度センサーということて先の温度を測るものが内蔵されており、ヒーターを付けたり切ったりすることにより、こて先の温度を一定に保ちます。それらを自社で作っているため精度が高く、世界的な評価をいただいています。現在では世界60カ国で使用されています。そのため各国それぞれのプラグや電圧に対応した製品も作っています。また、特注のこて先を依頼されて開発・製造することもあります。

入社動機

宮里さん…福山で仕事をしたいと探していた時に、黒字を出し続けている会社であり、自分が今まで関わったことのなかった理系の分野だったのもポイントでした。就職しなければ理系分野に今後関わることがないと考えてチャレンジしてみたいと思い入社しました。

岡村さん…工学部の大学時代から図面を書くことが好きでした。就職後も大学で習ったことが活かせるような仕事に就きたいと考えていました。色々な会社がありましたが、実際にモノを作って触ることができる仕事に魅力を感じていたので、完成品メーカーへの就職を希望しました。

総務の仕事内容

宮里さん…来客対応や電話対応、経理の仕事や資材発注、他部署との連携など総務の仕事はとても幅広いものになります。会社のあらゆる仕事をまとめて総務の中で分担して行っているので仕事は本当に様々になります。私が主に担当しているのは売掛け金の対応という、会社の売り上げに直接繋がる大切な仕事を任せられています。総務では任せられた仕事だけでなく、出来る仕事を一つづつ増やしていき、総務全体のレベルアップを考えながら日々の改善活動を行なっています。

技術部の仕事内容

岡村さん…はんだこてのこて先を主に設計開発しています。新商品の開発や、お客さんからの要望に沿った特注のこて先の図面を書いています。変わった仕事の中で言うと、チーズケーキのお店で使われる、チーズケーキに押す焼印を温める機械に、はんだこてを注文された方もいらっしゃいました。様々な用途ではんだこては使用されているので、そういったニーズを聞いて作るように



技術者として、常に最高のものを提供したいという気持ちでいます。

Saika Okamura



している。

信頼関係を作るために心がけていること

宮里さん…実は冷たくみえると言われることもあり、感情の伝わりにくい電話では冷たい対応にならないように気をつけるようにしています。どうしても文字や声のみだと伝わりにくかったり、間違って伝わってしまったりするので、会えるときには足を伸ばして顔を見て話すようにしています。そういった積み重ねで、お客様にも多少無理をいうことをがあっても「宮里さんだから」と言ってもらったり、「いつも聞いてもらってるから」と無理を聞いてもらえたりするとやはり嬉しいですね。

苦労した仕事

岡村さん…こて先の設計をし始めた頃に、今までやったことの無い特殊な形状になっているものが注文されたとき、苦労したのを覚えています。何もわからない状態で、しかも自社ではほとんど作られない形だったので、先輩や製造の人などいろいろな人に話を聞いて回って作りました。その時に多くの人と話をすることができて凄く勉強になりました。自分から聞きに行くことで人脈を作ることもできましたし、製造の事も分かったので、今思うといい経験になっていて良かったです。

成長を感じた瞬間

岡村さん…私が作った図面を実際に見るのは製造の方なので、製造の方から「この前の図面は見やすくて分かりやすかったよ」と言ってもらえた時です。最初の頃は図面を製造の方に渡すと、真っ赤に修正されて返ってきていました。そんな中で修正がなく分かりやすかったと言われると、成長できたかなと実感できました。製造の人がそう言ってくれたということは、完成するものも良いものであると思うので、褒めてもらったときはすごく嬉しかったし、もっと頑張ろうと思いました。

今後の目標

岡村さん…こて先でいうと、要望が多様化してきているので、それにしっかりと対応をできるようになりたいです。新製品も作ったので、それをもっと改良して使いやすくしたいという気持ちもあります。今はこて先担当なのですが、太洋電機産業ではいろいろな製品を作っているので、他の製品にも携わっていきたいです。









太洋電機産業株式会社

国内シェアトップクラスの「はんだこて」関係の総合メーカー。家庭用から産業用まで、幅広い分野で研究・開発・設計・製造・販売までをワンストップで行っており、「goot」のブランドを確立。世界60カ国以上に輸出をしている。

●設立／1965年4月
●従業員数／116名
●売上高／13億5,000万円（2016年12月実績）
●代表者／片岡　義男
●事業所／本社（福山）本社工場（福山）本社営業部（福山）
東京営業所・大阪営業所・新潟営業所・深セン駐在所

■720-0092 広島県福山市山手町 2 丁目 16-8
TEL.084-951-1512　FAX.084-951-9531
http://www.goot.jp

福山おすすめスポット

はコレだ！



岡村さん

福山城

春になると、福山城の桜がとても美しく咲いているので毎年見に行っています。

最近カメラを買ったので、仙酔島に行って、すごく綺麗な海の夕景をたくさん撮りました！パワースポット巡りもしましたよ。

オフ、何してる？

広島じゃけん勝て勝てカープ！

会社のみんながカープ好きなので、オフの日は15人ぐらいで試合を観に行くことも！夕方頃に試合の結果が分かると、社内がカープの話ですごく盛り上がっていますよ。テレビでカープの試合を見ていたら、観客席に社員が映っていた！なんてこともあったりして（笑）。みんなでカープを応援しています！

BLUE MATE 株式会社ブルーメイト



門田 あすかさん

●ハンプティダンプティ 福山曙店　店長
入社6年目

アルバイトから入社し2年目には社内のロープレ大会で準優勝。丁寧な接客や妥協のない仕事ぶりが評価され2017年の2月からは店長に。



Asuka Monda







学生の頃から、素敵な体験のできる雑貨屋で働くことに、ずっと憧れていました。

ハンプティダンプティでのキャリアステップ

高校卒業後、ハンプティダンプティ福山北店にアルバイトとして入社したのがスタートです。高校生の時からずっと雑貨屋で働きたいと思っていました。先生には他への就職や進学も勧められましたが、意志が固かったので、アルバイトでもいいから働くと決めました。その後、2年目に正社員に登用され、2017年の2月に店長に就任しました。正社員登用制度があったのもハンプティダンプティを選んだ理由の一つでもあります。

なぜ雑貨屋？

母と仲が良く、高校生の時は休日に二人でカフェランチをして雑貨屋をめぐるというのがお決まりのコースでした。中でもハンプティダンプティに一番の思い出があります。当時の私は欲しい物があっても、おねだりをするのが苦手で、諦めてしまうことが多かったです。そんな私に母が「本当に欲しい物があるんだったら選びなさい」と言ってくれて、青い蝶のネックレスを買ってもらいました。自分で選んだものを買ってもらったこと自体が嬉しくて、一度も着けられずに今でも大切にしまっています。そんな素敵な体験のできる雑貨屋で働くことに、ずっと憧れを持っていました。

ハンプティダンプティでの仕事

実際に憧れの職場で働いて見ると、想像以上に裏方の仕事が多かったです。仕入先の名前や商品の特徴など覚えることもたくさんあり、最初は大変でした。ですが、正社員になりたいと気持ちを強く持っていたので、特に辛いことはなく楽しく働いています。また、とにかく話すのが好きなので、今でもお客様とは会話をするという感覚で接客しています。ただ商品を勧めるのではなく、例えば、熊のぬいぐるみを見ていたお客様に声をかけた時には予算だけではなく、いとこのお子様へのプレゼントだということを聞いて、お子様が喜んでいる姿を一緒に想像しながら接客したりしています。

店長の仕事とは

一言で言うと、お店のマネジメントです。

具体的にはお店での売り場提案とスタッフの育成をしています。だいたい2ヶ月先のフェアや売り場をどうするか、いつも先読みしながら考えています。また、何よりも私が大切にしているのは、楽しく仕事をするということです。その為にもスタッフと必ず毎日コミュニケーションをとるようにしています。私だけでなく、スタッフもやる気にならないと効率よく作業できないし、お店も盛り上がりません。そのための雰囲気づくりを頑張っています。

取材を終えて

● 取材と撮影



檀上　董
福山大学　人間文化学部
人間文化学科 1 年

石井 愛梨果
福山市立大学
都市経営学部 2 年生

門田さんは本当に雑貨が好きで、本当にこのお仕事が大好きなんだなと思いました。「妥協をしない！」と仰っていて、自分に厳しくしっかりされている姿がとても格好良かったです。お店の雰囲気も良くとても楽しそうな環境だと感じました。私も自分に合った将来を考えていきたいです。また、日常の嬉しい、楽しい気持ちを大切にして仕事を考えるというのもいいなと思いました。まだハッキリしていないですが、自分の素直な気持ちを整理して将来のことを考えようと思います。

開店前にお邪魔して取材させていただいたのですが、スタッフの皆さんがニコニコしてお仕事されていて仕事を楽しまれている印象を受けました。普段私たちが見えているよりもっと先のことを考えられていることが分かりました。お店の方針もそうだし、商品をおすすめする時も使っているところまで想像してくれていることを知って、さらにハンプティダンプティのことが好きになりました。









オリジナルギフトに対するこだわり

オリジナルギフトセットを店舗ごとに作っているのですが、ただ詰め合わせるだけでなく、見た目が可愛いものや組み合わせで楽しくなるものはないか、どうラッピングするかをみんなで試行錯誤しています。先日もお客様から、「お皿やスプーンなどをセットでプレゼント用に包んで欲しい」という要望があった時に色々と考えてかわいい箱に詰めてラッピングしたところ、とても喜んでもらえました。

スタッフには商品のセレクトが得意な人やラッピングの得意な人など、それぞれ得意不得意があるので、私もサポートで手伝いながらもスタッフのいいところを盗んで勉強しています。

今後の目標

今の目標は、店長の仕事を自分の満足するまでやりたいと思っています。私は現場型だと思っているので、店舗を回ってサポートする仕事のほうがいいのかな、と思っているのですが、上司からは他の道もあるよと言っていただいています。

また、働きながら結婚も出産もしたいとは考えています。先輩や上司の方が出産に伴いお休みをされて、落ち着いた頃に仕事復帰をされていたので、この会社は長期スパンで勤務できるとても良い会社だと思いました。そういった機会があれば休暇を利用して復帰したいと考えています。

ラッピングも接客も、喜んでいる姿を一緒に想像しながら。







上司からのコメント

門田さんはお客様やスタッフに寄り添えるしっかりした店長で、プロ意識も高く売り場に立ったらお客様を第一に考えていることが伝わります。店長就任されてからまだ半年ですが、少しずつ店内に門田さんらしさが出てきていて、エリアリーダーの自分も一緒に切磋琢磨して基盤を作っていきたいです。福山で雑貨屋さんが増えている中、ここのハンプティダンプティを地域一番店にしたいと考えています。



エリアリーダー
瀬々 厚さん

Humpty Dumpty



株式会社ブルーメイト

ジーンズ・カジュアルウェアの小売販売、生活雑貨及び、服飾雑貨の小売販売。「CEPO」「e.r.g*」「Humpty Dumpty」など女子憧れの企業。

●設立／1976年9月
●従業員数／775名（内 パート・アルバイト487名）
●売上高／71億6900万円（2017年2月）
●店舗数／103店舗
●代表者／落合　豊

■〒720-0013 広島県福山市千田町千田 1741-1
タカヤ商事ビル 6F
TEL. 084-961-1020

http://bluemate.co.jp

オフ、何してる？



息抜きは読書

オフの息抜きにはお家やカフェで読書をしています。最近のお気に入りはフタバ図書に入っているタリーズです。読む本は特にジャンルや作者のこだわりありません。映画などの映像で見るより文字を読んで想像する方が楽しくて好きですね。

WORKING WOMAN ● INTERVIEW

働く女性にインタビュー

vol.5

マナック株式会社

MANAC

×



高橋 旭美さん

●マナック株式会社　研究所
知財・研究企画推進室
入社9年目

研究職として入社後、医薬品の研究開発に携わる。結婚出産を経て現在は研究職をサポートする部署で子育てと仕事を両立中。



Asami Takahashi





臭素蒸留塔

創立35周年（1983年）に建てられた臭素記念塔

医薬品原料のプロセス開発から特許の管理へ。進化する技術と研究者をサポートをする、大切な仕事をしています。

マナックってどんな会社？

マナックは難燃剤や医薬品の原料を作っている化学メーカーです。ぱっと聞いても何のことか分からないと思いますが、実は私たちの生活の目に見えない所でたくさん使用されています。例えば、難燃剤は家電や車、他にも身近な所に有るいろんな物にも含まれていて、火をつけても燃えにくいようになっています。目た見は粉や液体ですが、混ぜて製品を作ると燃えにくい製品となります。皆さんが使っているパソコンやスマートフォンにも難燃剤は含まれているんですよ！医薬品では、薬を作るための原料の中の一つの素材を作っています。

化学メーカーとは

難燃剤はモノを燃えにくくするという性質を持っています。スマホやパソコンに生じる熱を抑える為に難燃剤を混ぜ込んで部品を作っています。このように、色々なものを作るときに化学メーカーで作った材料が混ぜ込まれています。

何故、難燃剤を作ったのですか？

そもそも、マナックの出発点は塩田で塩を作る会社からでした。塩を作るときに副産物として出る「にがり」から作られる臭素化合物が他の用途にも多く利用できることから、臭素化合物を扱う化学メーカーとしてマナックが出来ました。その後、高度成長期にテレビが多く流通するようになり、テレビから出火の事故例が多く、燃えてはいけないという規格をクリアしないとテレビを作ることが出来なくなりました。テレビにはプラスチックが多く使われていたため、それが燃えにくくする必要ありました。火をつけると火はつくのですが、火を離すとすぐに消えます。プラスチックが「燃えない」ではなく「燃えにくくする」ための素材を開発して売り出したのが難燃剤の始まりです。

高橋さんのキャリア

マナックに入社当初は開発のグループに所属していて医薬品原料のプロセス開発をしていました。3年後の結婚を機に、将来にわたってマナックでの自分の働き方を考えた時、男性と同じ事をずっとこなしていくのは体力的に難しいけど、働きたいという気持ちから、今までの知識を活かして、研究所の皆さんをバックアップする部署に異動しました。それから特許の管理なども任されるようになり、現在は研究者の方のサポートと知的財産関係の仕事をしています。

入社動機

地元が福山で、大学進学の時に県外に出たのですが、就職をするにあたって地元に戻ろうと考えたんです。大学で化学を専攻していたこともあり、研究をしたいという気持ちもありました。同じ大学の先輩がマナックにいることや家族から「マナックがあるよ」と聞いていました。マナックは転勤も少ないと聞いていて、将来、出産や結婚をしても仕事を続けたいと考えていました。自分の条件に合っていたのでマナックに決めました。

取材を終えて

難燃剤と聞いてもイメージをするのが難しかったのですが、話を聞くと普段の私たちの生活で使っているスマホやパソコンに使われており、身近な存在だと思いました。技術の分野は男性のイメージが強かったのですが、その中でも結婚や出産を経験した女性が活躍していたり、女性ならではの目線で仕事をしているのを見るとすごく格好いいと感じました。また、男性社員が子育てに理解のある人が多いというお話を聞いて、子育てをしながら活躍ができる職場だと感じました。



● 取材と撮影

葛間晴香（左）
福山市立大学４年

金石友絵（右）
福山市立大学４年

研究開発職について

入社当初は開発のグループにいて、医薬品原料のプロセス開発をしていました。基本的には医薬品メーカーからの依頼を受け、オーダーされたものがきちんと出来るか打ち合わせを繰り返して作っていきます。自分で実験を行った結果、医薬品原料のプロセスを決定し、そのレシピ通りに工場で製造します。自社オリジナル製品を開発することもあり、特許を出願することもあります。長年の研究成果で、マナックは現在50以上の特許を取得しています。特許を取得した研究者には特許報奨金が毎年授与されています。

知財課について

研究者の方が作ったモノが知的財産として保護されるように、研究者と特許事務所の間に入ってやり取りをするような事務方の仕事をしています。研究者の人が雑務に追われて、自分の研究の手が止まってしまうことがないように、研究者の人が必要だと思う研究に関わる情報を集めて、開示するような仕事もしています。

特許を取るのは大変ですか？

そうですね。特許の出願自体は書類さえ書けば誰でも可能なんです。出願から約3年後に、審査請求します。そこから特許庁の方で審査が始まります。早いとそのまま認められたり、一年後くらいに「こういう理由で特許になりません」という拒絶通知が届いて、修正することで認められて特許証が届きます。なので、全体で言ったら早くても4～5年くらい特許証を取るのにかかります。仕事内容でいうと、たくさん特許の出願申請書を作成し、数年前に出願した特許の拒絶通知が来て、それをどう修正するかをいろいろ話し合いながら対応する仕事で、最終的に特許証が届いて特許の認可となります。知財課はなかなか目に見える成果を感じにくい部署なので、やはり特許証が手元に届いた時は嬉しいですね。

出産と育児は女性にとって大きなターニングポイント。割とスムーズに復帰出来て良かったです。











産休育休からの復帰に不安はありませんでしたか？

不安はありました。家にいるとあまり情報が入ってこないので、戻ったらどうなるのかなって。でも社内報を送ってもらっていたので、人の入れ替わりは分かりました。技術的な部分に関しては、休み中の一年間に出願した物を理解して、現在に追いつくのに一週間かかりました。上司や、時には発明者の方とも話をしながら、ひたすら資料を読んで理解していきました。ただ、皆さん出産や育児に対してすごく理解があって、自然と受け入れてもらえる雰囲気が出来ているので、そういう点では職場復帰はしやすかったです。

今は時短勤務をさせて頂いてますし、残業もほとんどないです。子どもが熱を出して急遽休むだとかお迎えに行かなきゃいけないって時にも、「今日中にやらないといけないことある？」って仕事をフォローしてもらったりして、すごく助かります。出産と育児って女性にとっては人生の大きなターニングポイントなので、そう考えると今のマナックは私にとって、すごく働きやすい職場だと思います。



マナック株式会社

臭素化合物の国内トップメーカー（ナンバーワン）。「難燃剤」「ヘルスサポート」「ファインケミカル」の3つの事業と、「機能材料」「電子材料」「医薬」の3分野で構成される事業フィールドで、様々な分野の先端技術産業に原材料を供給。

●設立／1948年5月
●従業員数／197人（グループ従業員数321名）
●売上高／91億円（2017年3月実績）
●代表者／杉之原　祥二

■〒721-0956　広島県福山市箕沖町92番地
福山工場・研究所　※(登記上本店)
TEL.084-954-3330
http://www.manac-inc.co.jp

私たちが気になる質問

子育てと仕事の両立って大変じゃないですか？



「主人のサポートに助けられてる部分はありますね。何もかも完璧には出来ないですから。責任があるので仕事は手を抜けないし、子供との時間は大事にしたいので、抜けるとこは抜いて、残りの家事の部分、掃除とか洗濯とか。その抜いた部分を主人に補ってもらってます。」と高橋さん。

福山おすすめスポット

子どもと一緒にココ！

今は子どもと、『福山市立動物園』と、隣接する『富谷ドームランド』には月イチで行ってますね。ほとんどお金もかからず、朝からお弁当持って行って、昼過ぎに帰るころには車でぐっすり寝てくれるくらい遊び倒してくれますよ。



好きな場所で働きたい！







CAFÉで見つけた すてきな BINGO WOMANさん



今回は福山の暮らしを魅力的にしてくれる女子学生チョイスのお店におジャマしました！

お客様のおいしい笑顔が一番のやりがいです。 スタッフの福本さん

芦田川のほとりにある、かわいらしいログハウスの「Imo batake」さん。そこで出会ったのは笑顔がステキな福本さん。「おいしいっていう時の表情って一番素敵な顔になるんですよ。その表情を一番近くで見れるのがやりがいになりますね」。おすすめのBLTバーガーをいただきました。焼き芋やスイートポテトがメインのお店ですが、バーガーもお肉がボリューミーですごく美味しかったです！他にもソフトクリーム、かき氷など、たくさんメニューがあるので、オールシーズンおいしいものに出会えます。

Imo Batake

広島県福山市水呑町4177-1
TEL.084-968-0270
木曜日定休







とてもチームワークよく働けています。 喫茶主任の喜多村さん



スタッフもお店と一緒に成長していきたい。 スタッフの堀口さん







勉強堂

勉強堂川口店
福山市川口町4-12-22
TEL.084-971-7725
年中無休



暖簾をくぐれば、そこは静かな和カフェ。「勉強堂」さんでは、喫茶主任の喜多村さんに出会えました。「老舗の和菓子店ですが、定番商品の他にも季節ごとに新商品開発をスタッフの意見を取り入れながら行っています。年に数回行うイベントもお店で一致団結し、盛り上がって行うのでチームワークよく働けています」と、喜多村さん。私たちは七輪で団子を自分で焼くというイベント感が楽しい団子三昧セットと黒蜜きなこパフェをいただきました。香り茶や野点珈琲など、こだわりの飲み物が選べるのも嬉しい。







たかの巣カフェ

COFFEE＆TEA

福山市箕島町6677-2
TEL.084-961-3100
火曜日不定休



箕島の工業地帯の高台にある白い外観がおしゃれな「たかの巣カフェ」さん。くつろぎながら仙酔島が見渡せる素敵なロケーションです。テラス席で夕景を楽しみながら、シェイクをいただきました。とても雰囲気が良いので、ドライブデートで立ち寄るのも良いかもしれませんね。ランチメニューが豊富なので、女子会も素敵です。「カフェのメニューはスタッフ一人一人が考えたものをもとに作っています。考える力も付きますし、お店と一緒に成長できるのがいいところだと思います。」と、堀口さん。

編集後記

葛間…今回はメーカー、スーパー、雑貨屋さん、カフェなど、幅広い業種の企業を訪問させていただきました。

中村…今まで、仕事って大変そうだなっていうイメージしかなかったけど、やりがいや仕事を通しての楽しみをたくさん聞くことができました。

永山…仕事だけじゃなくて、プライベートの話や福山のおすすめスポットも聞けたりして、今度行ってみたくなりました。

中村…あと、目標を持って働くことって大切なんだなって思いました。

葛間…目標を達成するために、コツコツ努力して妥協をしないで仕事をしている女性の人ってすごく格好いいなって思いました。



金石…子育てと仕事を両立するのは大変そうだなって思っていたけど、企業のサポートがあることを聞くと安心して働くことができるよね。

檀上…どの企業も働いている人の仲が良くって、楽しく働いていたね。

石井…まだ、将来どんな仕事がしたいかとか分からなかったけど、自分に合うことや自分が好きなことって何だろう。それができる仕事って何だろうって考えるきっかけになりました。

全員…今回、経験したことを就活やこれからの大学生活に活かしていけたらいいなって思いました。

「ジョブ・リサ2」(ジョブ・リサーチ フクヤマ) 制作委員会

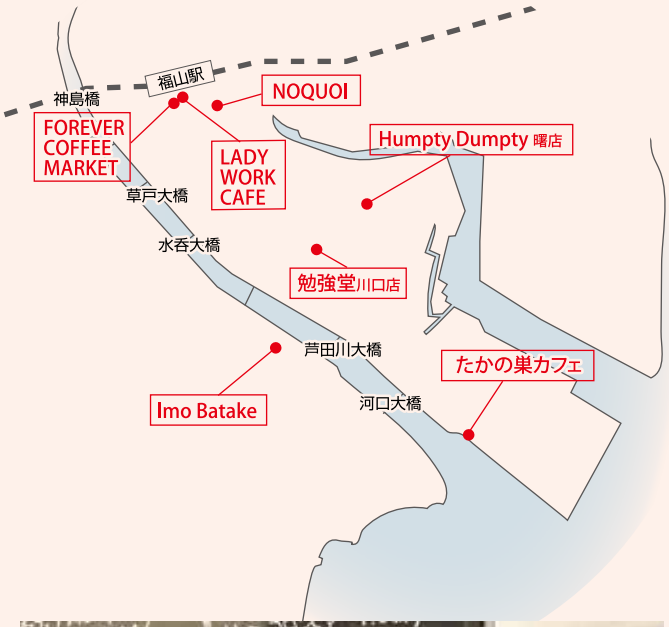
葛間　春香	伊豆義株式会社・マナック株式会社 太洋電機産業株式会社・Imo Batake・たかの巣カフェ FOREVER COFFEE MARKET・勉強堂
中村　友紀	株式会社エブリイ・太洋電機産業株式会社 Imo Batake・たかの巣カフェ・勉強堂
檀上　董	株式会社エブリイ・株式会社ブルーメイト
石井愛梨果	株式会社ブルーメイト FOREVER COFFEE MARKET
金石　友絵	マナック株式会社
永山　美里	太洋電機産業株式会社

●発行日　2017年(平成29年)11月

●発行・企画　福山市経済環境局経済部産業振興課
〒720-8501　広島県福山市東桜町3番5号
TEL.084-928-1040
e-mail：sangyou-shinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp

●印刷・デザイン制作　株式会社小山オフセット印刷所
〒720-0053　福山市大黒町2-24　TEL. 084-922-0280
http://koyama-print.com

Café Hopping in Fukuyama　本誌に登場したカフェマップ





大切にしているのは、出会いの中の小さなコミュニケーション。
スタッフの岡崎さん







FOREVER COFFEE MARKET

広島県福山市三之丸町4-16
TEL.084-931-8388
月曜日定休

ここはまるでNY。ヴィンテージ感のある内装空間がとってもおしゃれなカフェが福山駅近にあります！インスタ映え間違いなしのランチメニューはとにかくボリューム満点。サラダのドレッシングやパンなどを選べて、自分好みのランチにすることが出来ますよ。駅から近いので、一人でふらっと立ち寄っても居心地の良さに大満足です。「常にお客様の目線に立ってサービスをしています。時にはお客様から、ためになる話や楽しい話を聞いたり、小さなコミュニケーションを大切にしています。スタッフには毎日の出会いの中で人間力を高めてほしい。」と、店長さん。

福山市
FUKUYAMA CITY

ジョブ・リサ

学生による学生のための福山地域就職情報誌
JOB RESEARCH FUKUYAMA

vol.02



何もないとは言わせない！
YOU CAN FIND SOMETHING! FUKUYAMA

学生のみんなと福山市をつなぐサイト

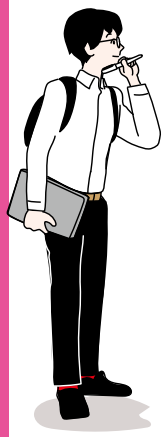
福山で仕事探すなら「就活ふくやま」

チェックだにゃ！



福山市就職支援サイト
就活ふくやま





輝く女性応援サイト
BINGOWOMAN







LADY WORK CAFE
のサイトにもつながります。





●就活ふくやまホームページ
https://shukatsu-fukuyama.jp
就活ふくやま　検索

●BINGOWOMANホームページ
https://bingo-woman.com
ビンゴウーマン　検索



発行・企画　福山市経済環境局経済部産業振興課
〒720-8501　広島県福山市東桜町3番5号
TEL.084-928-1040
e-mail：sangyou-shinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp

無断で複写、転載することはご遠慮ください。